動作環境(本機)

- パソコン
  以下のOSを標準インストールしたIBM PC/AT互換機専用です(日本語版標準インストールのみ)。
  Windows 2000 Professional(Service Pack 4以降)/Windows XP Home Edition(Service Pack 2以降)/Windows XP Professional(Service Pack 2以降)/Windows XP Media Center Edition 2004(Service Pack 2以降)/Windows XP Media Center Edition 2005(Service Pack 2以降)/Windows Vista Home Basic/Windows Vista Home Premium/Windows Vista Business/Windows Vista Ultimate
  64ビット版のOSには対応しておりません。
  上記以外のOSでは動作保証いたしません。
- CPU:Pentium III 733 MHz以上(Windows Vistaの場合 Pentium III 800 MHz 以上)
- メモリ:128 MB以上(Windows XPの場合256MB以上、Windows Vistaの場合 512 MB以上)
- ハードディスクドライブ:240 MB以上(1.5 GB以上を推奨)の空き容量
  Windows のバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。また、音楽やビデオ、写真のデータを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイ:800 x 600 ピクセル以上(1024 x 768 ピクセル以上を推奨)、High Color(16 ビット)以上(256以下では正しく動作しない場合があります)
- CD-ROMドライブ:WDMによるデジタル再生機能に対応しているドライブ
  さらに音楽CD/ATRAC CD/MP3 CDの作成を行うためには、CD-R/RWドライブが必要です。
- サウンドボード
- USBポート(Hi-Speed USB推奨)
- Internet Explorer 6.0以降、DirectX 9.0b以降がインストールされている必要があります。
- CDDBやインターネット音楽配信サービス(EMD)を利用する場合や、SonicStageでバックアップしたデータを復元する場合は、インターネットへの接続環境が必要です。
- Windows Media形式のビデオを変換するには、最新のWindows Media Playerがインストールされている必要があります。
- QuickTime形式やM4V形式のビデオを変換するには、最新のQuickTimeがインストールされている必要があります。
- 上記の環境を満たすすべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
  また、以下のシステム環境での動作保証はいたしません。
  自作パソコン/標準インストールされているOS から他のOS へのアップグレード環境/マルチブート環境/マルチモニタ環境/Macintosh
- 本機を自作パソコンに接続し、数秒以内に本機表示部が点灯しない場合は、本機をすぐに取り外してパソコンのUSB電源配線に間違いがないかご確認ください。そのまま使い続けると、本機が過熱し故障します。

* 2 8 9 6 0 4 0 0 3 * (1)

2-896-040-**03** (1)

SONY

WALKMAN

クイックスタートガイド

NW-A805 / A806 / A808

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この「クイックスタートガイド」と「操作ガイド（PDF）」、別冊の「安全のために」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

マニュアルについて

本機の操作は、「クイックスタートガイド」のほかに、「操作ガイド（PDF）」（付属のCD-ROMに収録）と、SonicStageやImage Converterのヘルプ（各ソフトウェアの[ヘルプ]メニューから参照）などで説明しています。

– **クイックスタートガイド**：音楽やビデオ、写真の取り込みから転送、再生までの準備と基本的な操作の説明
– **操作ガイド（PDF）**：各機能の使いかたや設定方法、困ったときの対処方法の説明
– **SonicStageのヘルプ**：本機で音楽を楽しむために使うSonicStageの操作についての説明
– **Image Converterのヘルプ**：本機でビデオや写真を楽しむために使うImage Converterの操作についての説明
– **安全のために**：事故を防ぐための重要な注意事項の説明

本機の応用操作について詳しくは

- 「操作ガイド（PDF）」をご覧ください。「操作ガイド（PDF）」を見るには、
  – ☞9ページの手順に従ってインストール後、Windowsのスタートメニューから「スタート」—「すべてのプログラム」—「SonicStage」—「NW-A800シリーズ操作ガイド」の順にクリックします。
  – Adobe Acrobat Reader 5.0以降、またはAdobe Readerが必要です。Adobe Readerはインターネットから無償でダウンロードできます。

最新の情報を見るには

ウォークマン カスタマーサポートのホームページでは、ご質問やトラブルの解決方法、本機またはSonicStageについての最新情報を掲載しています。
http://www.sony.co.jp/walkman-support/

目次

はじめに 6
準備する 7
　付属品を確かめる 7
　充電する 8
　電源を入れる/切る 8
　ソフトウェアをインストールする 9
WALKMAN Launcherの使いかた 11
音楽を取り込む 12
音楽を転送する 14
音楽を再生する 16
ビデオ/フォトを転送する 18
ビデオ/フォトを再生する 22
各部の名前 24
ホームメニューについて 26
よくある質問ー Q&A 28

使用上のご注意

本機をお使いになるときは、故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。

- 水がかからないようご注意ください。本機は防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
  - 洗面所などでポケットに入れての使用
    身体をかがめたときなどに落として水濡れの原因となることがあります。
  - 雨や雪、湿度の多い場所での使用
  - 汗をかく状況での使用
    濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となることがあります。



- 本機をズボンなどの後ろのポケットに入れて座らないでください。
- ヘッドホンを本体からはずすときは、ヘッドホンのプラグを持ってはずしてください。コードを持って引っ張ると断線の原因となることがあります。

「操作ガイド（PDF）」には、「使用上のご注意」がさらに掲載されています。あわせてご覧ください。

サンプルデータについて

本機は、音楽、ビデオ、フォトの試聴・体験用サンプルデータをあらかじめインストールしています。音楽のサンプルデータを削除する場合はSonicStage上で、ビデオ、フォトのサンプルデータを削除する場合はImage ConverterまたはWindowsのエクスプローラ上で行ってください。
一度削除したサンプルデータは元に戻せません。また、新たにサンプルデータの提供はいたしませんのでご了承ください。

商標について

- SonicStageおよびそのロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- OpenMG、ATRAC、ATRAC3、ATRAC3plus、ATRAC Advanced Losslessおよびそれぞれのロゴはソニー株式会社の商標です。
- "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN"ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- DSEE はソニー株式会社の商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows Vista、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- 本機はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- MacintoshはApple Inc.の商標です。
- QuickTimeは米国Apple Inc.の登録商標です。
- PentiumはIntel Corporationの商標または登録商標です。
- 本製品の一部には、Independent JPEG Groupの研究成果を使用しています。
- その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

この説明書は、古紙70%以上の再生紙と、VOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

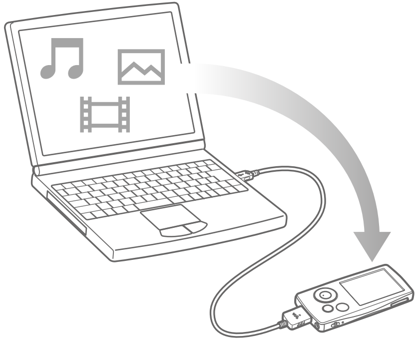
NW-A805/A806/A808をお買い上げいただきありがとうございます。
本機で音楽やビデオ、写真を楽しむには、付属のソフトウェア(SonicStage、Image Converter)を使って本機にデータを転送します。転送後は、いろいろな場所で楽しめます。
ソフトウェアは必ず付属のCD-ROMからパソコンにインストールしてください。

1 準備する
(☞7ページ)

2 取り込む
音楽 (☞12ページ)

3 転送する
音楽 (☞14ページ)
ビデオ・フォト (☞18ページ)

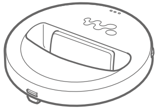
4 再生する
音楽 (☞16ページ)
ビデオ・フォト (☞22ページ)



付属品を確かめる

本機には次のものが付属しています。

- □ ヘッドホン(1)
- □ ヘッドホン延長コード(1)
- □ イヤーピース(Sサイズ、Lサイズ)(1)
- □ USBケーブル*1 (1)
- □ アタッチメント(1)
  本機を別売りのクレードルなどに取り付けるときに使います。

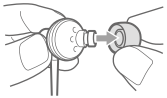


- □ CD-ROM*2 (1)
  - SonicStageソフトウェア
  - Image Converterソフトウェア*3
  - 操作ガイド(PDF)
- □ クイックスタートガイド(本書)(1)
- □ 安全のために(1)
- □ 保証書(1)
- □ ソニーご相談窓口のご案内(1)
- □ カスタマー登録のお願い(1)

*1 本機に付属のケーブルまたは別売りの専用ケーブル以外は使用しないでください。
*2 音楽CDプレーヤーでは再生しないでください。
*3 本機は、付属のImage Converter 3またはそれ以降のバージョンでお使いください。
なお、本書内では「Image Converter」と記します。

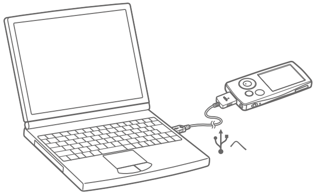
イヤーピースの正しい装着方法

イヤーピースが耳にフィットしていないと、低音が聞こえないことがあります。より良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、付属のＬサイズやＳサイズに交換してください。
イヤーピースが外れ耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。



充電する

本機は、起動しているパソコンや別売りのACアダプターと接続することで充電されます。
電池の残量表示が FULL になったら充電完了です。
初めてお使いになる場合や、しばらくお使いにならなかった場合は、 FULL が表示されるまで充電してください。
電池を使い切った状態から約3時間で充電が完了します。



電源を入れる/切る

電源を入れる

いずれかのボタンを押すと本機の電源が入ります。

電源を切る

OPTION/PWR OFFボタン（☞ 25ページ）を押し続けると、画面表示が消え再生待機状態になります。このときいずれかのボタンを押すと、元の状態に戻り再生画面が表示されます。再生待機状態のまま最長で1日経過すると、自動的に電源が切れます。
このときいずれかのボタンを押すと、起動画面のあとに再生画面が表示されます。

ソフトウェアをインストールする

本機で音楽を楽しむにはSonicStage、ビデオや写真を楽しむにはImage Converterを使います。
次の手順に従って、2つのソフトウェアと本機の「操作ガイド（PDF）」をインストールします。すでにSonicStageがインストールされている場合は、今まで使っていた機能とデータが引き継がれ、上書きでインストールされます。念のため、インストールの前にSonicStageでバックアップをとっておくことをおすすめします。
すでにImage Converter 2またはImage Converter 2 Plusがインストールされている場合、およびImage Converter 3を再インストールする場合は、アンインストールしてから、付属のCD-ROMでインストールし直してください。本機は、付属のImage Converter 3またはそれ以降のバージョンでお使いください。

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。
Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。

2 起動中のソフトウェアを終了する。
インストール中の負荷が大きくなるため、ウィルスチェックソフトを含め、すべての起動中のソフトウェアを終了してください。

3 パソコンのドライブに付属のCD-ROMを入れる。
インストーラーが自動的に起動し、メインメニューが表示されます。

次のページへつづく☞

4 **ソフトウェアと操作ガイド(PDF)をインストールする。**

メインメニュー画面から[ソフトウェアをインストールする]をクリックし、インストールするソフトウェアを選びます。パソコンの画面に表示される内容をよく読んで、画面の指示に従って操作してください。

お使いの環境によっては、20 ～ 30分かかる場合があります。また、インストール後に再起動が必要な場合は、画面の指示に従ってパソコンを再起動してください。

「操作ガイド(PDF)」をインストールするには

[ハードウェア 操作ガイド(PDF)をインストールする]をクリックし、画面の指示に従って操作します。

インストールできないときは

「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページで調べてください。ソフトウェアの最新情報などについてもご確認いただけます。

http://www.sony.co.jp/walkman-support/

それでもインストールできないときは、巻末のお客様ご相談センターまたはお買い上げ店へご相談ください。

SonicStageをお使いになるときのご注意について

SonicStageのヘルプ「SonicStageをお使いになる前のご注意」をご覧ください。

WALKMAN Launcherの使いかた

付属のCD-ROMを使ってソフトウェアをインストール後、本機をパソコンに接続すると、WALKMAN Launcherが起動します。使いたいソフトウェアを起動したり、インターネットに接続しておけば、ビデオダウンロードサービスのウェブサイトを表示できます。



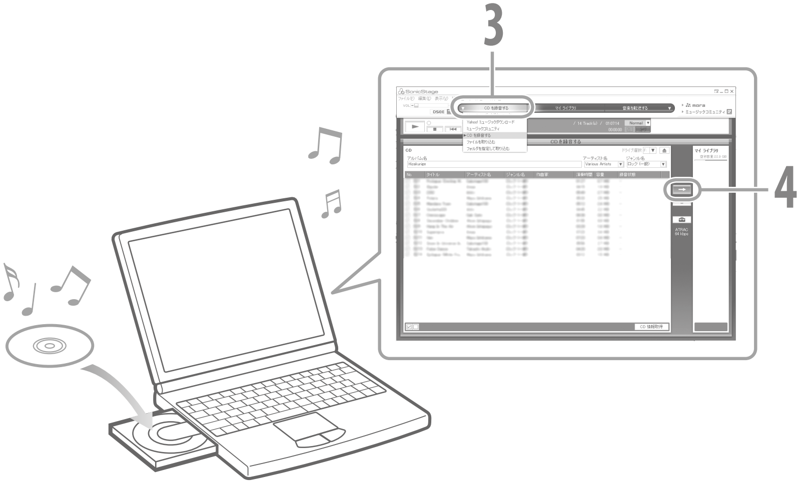
1 SonicStageが起動します。パソコンに曲を取り込んだり(☞12ページ)、本機に転送するときは(☞14ページ)、ここをクリックします。

2 Image Converterが起動します。本機に写真を転送するときは(☞18ページ)、ここをクリックします。

3 Image Converterが起動します。本機にビデオを転送するときは(☞18ページ)、ここをクリックします。

4 インターネットのビデオダウンロードサービスのウェブサイトが表示されます。操作について詳しくは、表示される画面に従ってください。

SonicStageを使って、パソコンに音楽データを取り込みます。ここでは、音楽CDの曲を取り込む方法を説明します。



1 デスクトップの アイコンをダブルクリックしてWALKMAN Launcherを起動し、[ミュージック]をクリックする。

SonicStageが起動します。初めて起動したときは、初回設定画面が表示されます。表示される画面に従って操作してください。

[スタート]メニューから、直接SonicStageを起動することもできます。

2 取り込みたい音楽CDをパソコンのドライブに入れる。

インターネットに接続しておけば、CD情報(曲名やアーティスト名など)を自動で取得できます。

3 画面上部の[音楽を取り込む]にポインタを合わせ、[CDを録音する]をクリックする。

CDを録音する画面が表示され、音楽CDの曲が一覧で表示されます。

4 画面右側の → をクリックする。

曲の取り込みが始まります。

ヒント

- SonicStageでは以下の操作もできます。
  - インターネット音楽配信サービスから取り込んだ音楽データや、すでにパソコンに保存している曲(MP3、WMA*、ATRAC、AAC*)を取り込む。
    - * 本機では、著作権保護されたWMA/AACファイルは、再生できません。
  - 音楽CDから曲を選んで取り込む。
  - 音楽ファイル形式とビットレートを変更する。

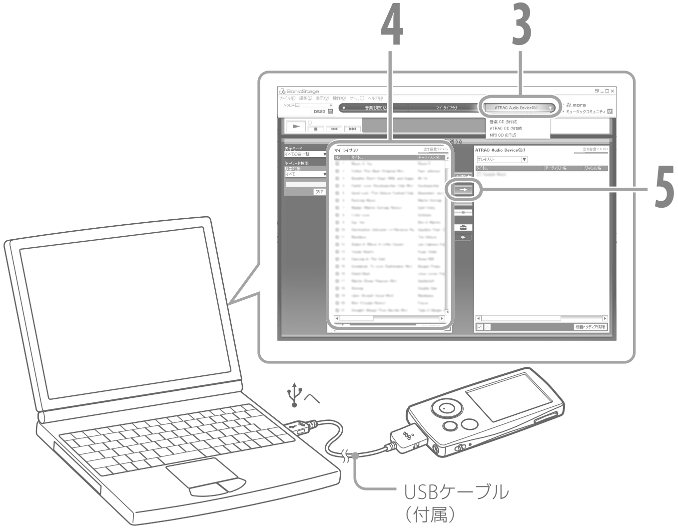
ご注意

- SonicStageを使用中(CD録音中、曲の取り込み中、本機への転送処理中)にパソコンがスリープ/スタンバイ/休止状態へ移行すると、データが失われたり、SonicStageが正常に復帰しない場合がありますのでご注意ください。

♫ 音楽を転送する

詳しくは、SonicStageのヘルプをご覧ください。

本機をパソコンと接続し、SonicStageに取り込んだ曲(音楽データ)を本機に転送します。
曲(音楽データ)は、必ずSonicStageを使って本機に転送してください。Windowsのエクスプローラを使って転送した曲は、本機で再生できません。



1 **付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続する。**
USBケーブルのコネクタは、W. を上にして差し込みます。接続すると、WALKMAN Launcherが起動します。

2 **[ミュージック]をクリックする。**
SonicStageが起動します。[スタート]メニューから、直接SonicStageを起動することもできます。

3 **[音楽を転送する]にポインタを合わせ、転送先選択リストで[ATRAC Audio Device]を選ぶ。**

4 **転送する曲やアルバムを選ぶ。**

5 **→ をクリックして、転送を始める。**
転送が終わると、画面右側に転送した曲やアルバムが表示されます。
転送を途中で止めるには、■ をクリックします。

ご注意

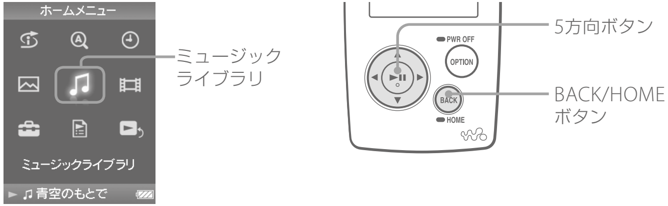
- 転送中はUSBケーブルを外さないでください。
- 電源コードを接続していないノートパソコンと本機を接続した場合、ノートパソコンのバッテリーが消耗します。本機を接続したまま長時間放置しないでください。

ヒント

- SonicStageで、ジャケット写真を登録すると、本機に音楽を転送したときに本機でジャケット写真が表示できます。ジャケット写真の登録方法については、SonicStageのヘルプをご覧ください。
- SonicStageでは、好きな曲をまとめたプレイリストを作成し、転送できます。SonicStageの表示モードでプレイリストを選んで表示し、転送してください。

♫ 音楽を再生する

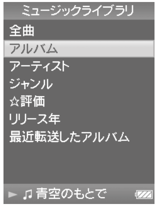
SonicStageから転送した曲は、本機のミュージックライブラリに保存され、曲名やアルバム名、アーティスト名、ジャンル名などから曲を探して再生できます。ここでは、アルバム名から曲を探して再生する方法を説明します。



1 **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押し続ける。**

2 **△/▽/◁/▷ボタンで ♫（ミュージックライブラリ）を選び、▷II ボタンを押して決定する。**

リスト画面が表示されます。



リスト画面

3 **△/▽/◁/▷ボタンで「アルバム」を選び、▷II ボタンを押して決定する。**

アルバム一覧が表示されます。

◁/▷ボタンを押すと、画面上部に表示されるインデックスの左右の項目に移動します。

4 **△/▽/◁/▷ボタンで再生したいアルバムを選び、▷II ボタンを押して決定する。**

選んだアルバムの曲一覧が表示されます。

◁/▷ボタンを押すと、ページ単位で画面が切り換わります。

5 **△/▽/◁/▷ボタンで曲を選び、▷II ボタンを押して決定する。**

再生画面が表示され、選んだ曲から順に再生します。

◁/▷ボタンを押すと、前の曲や再生中の曲、次の曲の頭出しをします。押したままにすると、早送りや早戻しをします。

再生を一時停止するには、再生画面で▷II ボタンを押します。



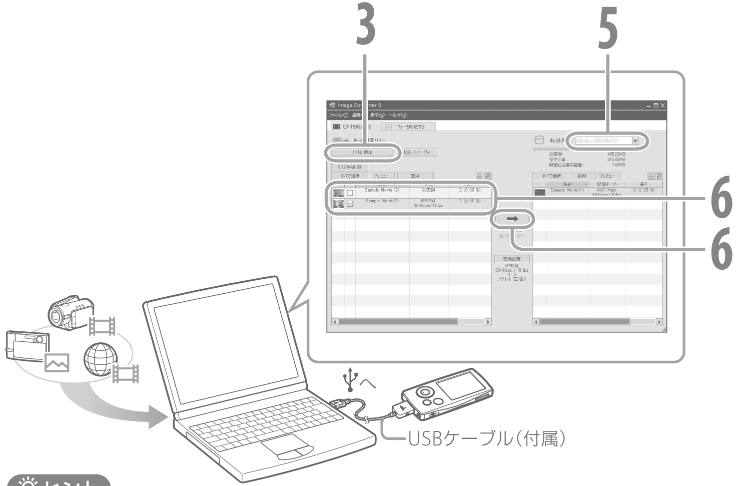
再生画面

ヒント

- 再生画面で▽ボタンを押すと、カーソルが表示され△/▽ボタンで上下に移動できます。アルバム名やジャンル名を選択中に▷II ボタンを押すと、再生中のアルバムの曲一覧やジャンルのアーティスト一覧が表示されます。
- 本機では以下の操作もできます。詳しくは、「操作ガイド（PDF）」の「音楽を聞く」や「音楽の設定をする」の章をご覧ください。
  - リピートやシャッフル再生をする。
  - 好きな曲をブックマークにまとめて再生する。
  - 音質を好みに合わせて調整する。
  - アルバム一覧の表示形式を変更する。
- 本機内の曲を削除する場合は、SonicStage上で行ってください。

ビデオ/フォトを転送する

ビデオカメラなどで録画したビデオ、インターネットのサービスを利用してダウンロードしたビデオ、またデジタルスチルカメラなどで撮影した写真をパソコンに取り込み、付属のImage Converterを使って本機に転送します。



ヒント

- Windowsのエクスプローラを使って、本機にファイルを転送することもできます（☞20ページ）。

ご注意

- 転送中はUSBケーブルを抜かないでください。
- 本機で再生できるファイルについては、☞21ページをご覧ください。

1 **付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続する。**
USBケーブルのコネクタは、 を上にして差し込みます。
接続すると、WALKMAN Launcherが起動します。

2 **ビデオを転送する場合は[ビデオ]、写真を転送する場合は[フォト]をクリックする。**
選んだ機能のタブが有効な状態で、Image Converterが起動します。
[スタート]メニューから、直接Image Converterを起動することもできます。

3 **画面左にある[リストに追加]をクリックする。**
「リストに追加」画面が表示されます。

4 **転送対象リストに追加するビデオ、または写真を選び、[決定]をクリックする。**
選んだビデオや写真が、転送対象リストに取り込まれます。
ビデオや写真を、直接画面左側の転送対象リストにドラッグアンドドロップしても追加できます。

5 **画面右上にある転送先リストから本機の型名（NW-XXX）を選ぶ。**

6 **画面左側の転送対象リストから転送するビデオまたは写真を選び、➡ をクリックして転送を始める。**
転送中画面が表示されます。本機で再生できないファイル形式の場合は、自動的に変換後転送されます。
転送されたビデオや写真は、画面右側の転送先リストに追加され、画面左側の転送対象リストからは削除されます。

Windowsのエクスプローラを使って転送する

エクスプローラでドラッグアンドドロップしたファイルも再生することができます。

1 **付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続する。**

USBケーブルのコネクタは、 を上にして差し込みます。

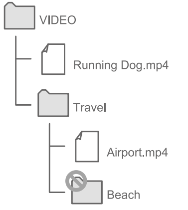
2 **Windowsのエクスプローラで本機を選び、ファイルをドラッグアンドドロップする。**

本機は、エクスプローラ上では「WALKMAN」または「リムーバブル ディスク」として表示されます。

ビデオの場合

「VIDEO」フォルダ内にファイルをドラッグアンドドロップします。

「VIDEO」フォルダ内にフォルダを作ることもできます。ただし、このフォルダは本機のビデオ一覧には表示されません。また、作成したフォルダ内のフォルダは認識されません。

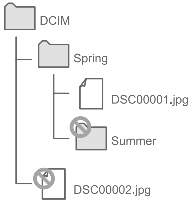


フォトの場合

「DCIM」フォルダ内にフォルダを作成し、ファイルをドラッグアンドドロップします。

認識されるフォルダは「DCIM」直下の1階層のみです。また、「DCIM」フォルダ内のファイルは認識されません。

なお、DCF2.0に準拠していない場合（フォルダ名やファイル名が長い場合など）は、動作に時間がかかることがあります。



ご注意

- 本機を初期化すると（☞29ページ）、「VIDEO」「DCIM」フォルダも削除されます。初期化したあとは再度フォルダを作成し、転送してください。
- 「VIDEO」「DCIM」フォルダ名は、必ず大文字で表記してください。

再生できるファイルの種類

本機で再生を確認しているのは次のフォーマットです。

ご注意

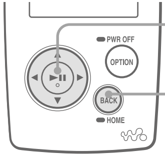
- すべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- エクスプローラを使って本機に転送したファイルが再生できない場合は、付属のImage Converterで転送してください。

ビデオ			
ファイルフォーマット	MP4ファイルフォーマット、メモリースティックビデオフォーマット		
拡張子	.mp4、.m4v		
コーデック	映像	MPEG-4	プロファイル：Simple Profile ビットレート：最大2,500 kbps
		AVC (H.264/AVC)	プロファイル：Baseline Profile レベル：1.2、1.3 ビットレート：最大768 kbps
		フレームレート：最大30 fps 解像度：最大QVGA（320 x 240）	
	音声	AAC-LC	チャンネル数：最大2 チャンネル サンプリング周波数：24、32、44.1、48 kHz ビットレート：1チャンネルあたり最大 288 kbps
ファイルサイズ	最大2 GB		
ファイル数	最大1,000 ファイル		
フォト			
ファイルフォーマット	DCF 2.0/Exif 2.21のファイルフォーマットに準拠		
拡張子	.jpg		
コーデック	JPEG (Baseline) 画素数：最大4, 000×4,000 ピクセル（1,600万画素）		
ファイル数	最大10,000 ファイル		

ビデオ/フォトを再生する

Image ConverterまたはWindowsのエクスプローラで転送したビデオは本機のビデオライブラリ、写真はフォトライブラリに保存されます。それぞれ一覧から選んで再生できます。





1 **ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押し続ける。**

2 **△/▽/◁/▷ボタンで （ビデオライブラリ）、または （フォトライブラリ）を選び、▷II ボタンを押して決定する。**

ビデオ一覧、またはフォトフォルダ一覧が表示されます。

3 **△/▽/◁/▷ボタンで再生したいビデオ、またはフォトフォルダを選び、▷II ボタンを押して決定する。写真を表示する場合は、更にフォト一覧から写真を選び、▷II ボタンを押して決定する。**

選んだビデオまたは写真が再生されます。

ヒント

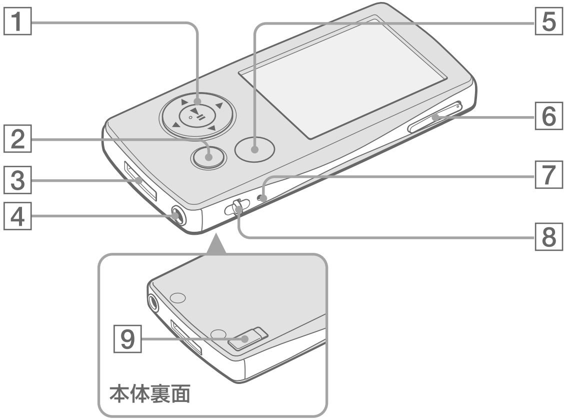
- 本機では以下の操作もできます。詳しくは、「操作ガイド（PDF）」の「ビデオを見る」、「フォトを見る」の章をご覧ください。
  – ビデオや写真の表示方向を変更する。
  – ビデオ一覧または写真一覧の表示形式を変更する。
  – 写真をスライドショーで再生する。
- 本機内のビデオや写真を削除する場合は、Image ConverterまたはWindowsのエクスプローラ上で行ってください。

ご注意

- ファイル形式によっては、サムネイルが表示されないことがあります。

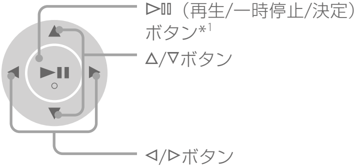
各部の名前

本体表面



1 5方向ボタン

▷II ボタンを押して再生を始めます。また、◁/▷/△/▽ボタンで選択項目を選び、▷II ボタンを押して項目を決定できます。また、表示されている画面によって動作が異なります。詳しくは、「操作ガイド（PDF）」の「操作ボタンの使いかた」をご覧ください。



2 BACK（バック）/HOME（ホーム）ボタン*2

リスト画面の階層を上がったり、前の画面に戻ります。押したままにすると、ホームメニューが表示されます。

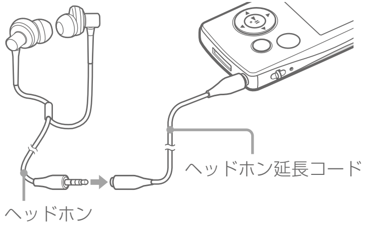
3 WM-PORT（ダブリューエムポート）ジャック

付属のUSBケーブルや、WM-PORT対応アクセサリーなど別売りの周辺機器を接続できます。

4 ヘッドホンジャック

ヘッドホンまたはヘッドホン延長コードを接続します。「カチッ」と音がするまで差し込みます。ヘッドホンが正しく接続されていないと、再生音が正常に聞こえません。

ヘッドホン延長コードを使うとき



5 OPTION（オプション）/PWR（パワー） OFF（オフ）ボタン*2

オプションメニューを表示します。
押したままにすると画面表示が消え再生待機状態になります。そのまま最長で1日経過すると、自動的に電源が切れます。（☞ 8ページ）

6 VOL（ボリューム） +*1/–ボタン

音量を調節します。

7 RESET（リセット）ボタン

クリップなどの細い棒でRESETボタンを押すと、本機をリセットできます。（☞ 29ページ）

8 ストラップ取り付け口

ストラップ（別売り）を取り付けます。

9 HOLD（ホールド）スイッチ

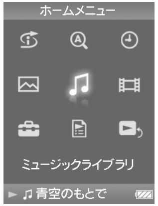
誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。HOLDスイッチを矢印の位置にスライドすると、操作ボタンが働かなくなります。HOLDスイッチを逆の位置にスライドすると、ホールドが解除されます。

*1 凸点（突起）がついています。操作の目安としてお使いください。

*2 本機上の ⬬ はボタンを押したままにすると使える機能です。

ホームメニューについて

本機のBACK/HOMEボタンを押したままにするとホームメニューが表示されます。ホームメニューは、本機の各機能の入り口になり、曲の検索や設定変更などができます。

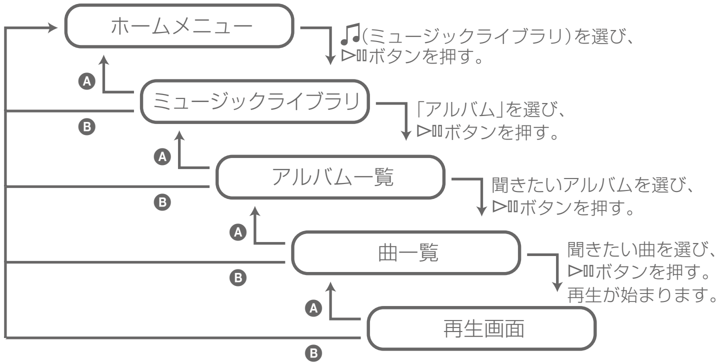


インテリジェントシャッフル	本機内の曲をシャッフル再生します。
イニシャルサーチ	頭文字で曲やアーティストなどを検索します。
時計表示	現在時刻を表示します。
フォトライブラリ	本機に転送した写真を表示します。（☞ 22ページ）
ミュージックライブラリ	本機に転送した曲を再生します。（☞ 16ページ）
ビデオライブラリ	本機に転送したビデオを再生します。（☞ 22ページ）
各種設定	音楽やビデオなど各機能の設定や、本機の設定を行います。
プレイリスト	プレイリストに登録されている曲を再生します。
再生画面へ	再生画面を表示します。

各機能の使いかたや設定方法、困ったときの対処方法などは、「操作ガイド（PDF）」に掲載しています。本機の応用操作について詳しくは、「操作ガイド（PDF）」をご覧ください。

操作ボタンの使いかた

本機の操作は、5方向ボタンとBACK/HOMEボタンで行います。
項目を選ぶときは、Δ/∇/◁/▷ボタンで項目を選び、▷ll ボタンを押して決定します。
BACK/HOMEボタンを押すと1階層上の画面に戻り、押し続けるとホームメニューへ戻ります。
例えば、ホームメニューから「ミュージックライブラリ」－「アルバム」の順で曲を選ぶと、以下のように場面が切り換わります。



Ⓐ BACK/HOMEボタンを押す。
Ⓑ BACK/HOMEボタンを押し続ける。

Q　本機で使用できるパソコンのOSは

A　下記のOSを標準インストールした IBM PC/AT 互換機専用です（日本語版標準インストールのみ）。
Windows 2000 Professional（Service Pack 4 以降）/ Windows XP Home Edition（Service Pack 2以降）/ Windows XP Professional（Service Pack 2以降）/ Windows XP Media Center Edition 2004（Service Pack 2以降）/ Windows XP Media Center Edition 2005（Service Pack 2以降）/Windows Vista Home Basic/Windows Vista Home Premium/Windows Vista Business/Windows Vista Ultimate
64ビット版のOSには対応しておりません。
上記以外のOSでは動作保証いたしません。

Q　インストールしようとするとパソコンにエラーメッセージが表示される

A　お使いのパソコンで本機を使用できるか、必要なパソコンのシステム（☞ 裏表紙）をお確かめください。

Q　付属のCD-ROMを入れても自動的に起動しない

A　お使いのパソコンの設定によっては、CD-ROMを入れてもインストーラが起動しない場合があります。
そのような場合は、Windowsのエクスプローラでドライブを右クリックして開き、SetupSS.exe をダブルクリックして実行してください。
インストール時のメインメニューが表示されます。

Q　本機がパソコンで認識されない

A　お使いのパソコンの、別のUSBコネクタに接続してみてください。

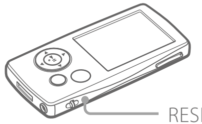
Q　ソフトウェアで一部の機能が制限される

A　ソフトウェアをお使いになるときは、Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。

Q　本機が正常に動作しない

A　「操作ガイド(PDF)」の「故障かな？と思ったら」の各項目で調べてください。

A　クリップなどの細い棒で本機のRESETボタンを押し、本機をリセットしてください。
動作中にRESETボタンを押すと、本機に保存しているデータ（サンプルデータを含む）や設定が消去される場合があります。



Q　初期化（フォーマット）するには

A　初期化は、下記の手順に従って必ず本機上で行ってください（初期化すると記録されたデータはすべて消去されますので、初期化する前に内容を確認してください）。

1　再生一時停止中に、ホームメニューが表示されるまでBACK/HOMEボタンを押し続ける。

2　（各種設定）－「共通設定」－「メモリー初期化」－「はい」－「はい」を順に選んで決定する。
△/▽/◁/▷ボタンで項目を選び、▷IIボタンを押し決定します。
初期化中は、アニメーションが表示され、初期化が終了すると、「メモリーの初期化が完了しました。」と表示されます。

ご注意

- Windowsのエクスプローラで内蔵フラッシュメモリーを初期化（フォーマット）しないでください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「操作ガイド(PDF)」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、デジタルメディアプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

主な仕様について

主な仕様については、「操作ガイド(PDF)」をご覧ください。

お問い合わせ窓口のご案内

本機についてご不明な点や、**技術的なご質問、故障と思われるときのご相談**については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには⇨ウォークマン カスタマーサポートへ**
  (http://www.sony.co.jp/walkman-support/)
  デジタルメディアプレーヤーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
  ※本機へ曲を転送できる機器との接続に関する詳細情報につきましても上記ホームページをご確認ください。
- **電話・FAXでのお問い合わせは⇨ お客様ご相談センターへ(下記電話・FAX番号)**
  本機の商品カテゴリーは、[ウォークマン]－[ウォークマンAシリーズ、Eシリーズ、Sシリーズ]です。
  お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
  ◆セット本体に関するご質問時：
  - 型名：本体裏面に記載
  - 製造(シリアル)番号：本体裏面に記載
    ホームメニューの (各種設定) －「共通設定」－「本体情報」でも製造(シリアル)番号をご確認いただけます。
  - ご相談内容：できるだけ詳しく
  - お買い上げ年月日

  ◆付属のソフトウェアに関連するご質問時：
  質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南 1-7-1	● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/　**お客様ご相談センター** ● ナビダイヤル 0570-00-3311 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます) ● 携帯電話・PHS　03-5448-3311 (ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください) ● FAX　0466-31-2595　受付時間：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00